資料３

■蟹江線利用者アンケート調査結果について

１．調査概要

飛島公共交通バス（蟹江線）の利用者の意向を確認するため、利用者向けアンケート調査を実施した。

蟹江線は、平日のみ便数増・ダイヤ変更を行ったことから、当該影響を確認するために、平日１日調査とした。実施時期は、前回の調査時期と同じ２月の金曜日とした。

〇調査対象

飛島公共交通バス（蟹江線）の利用者

〇調査日

2016 年 2 月 12 日（金）
回収締切：3 月 14 日（月）着まで

〇実施方法

調査員による直接配布・郵送回収
（配布時間　7：00～19：00）

〇配布・回収数

	配布数	回収数	回収率	前回
公民館分館行き	164 件	69 件	42.1%	94 件
近鉄蟹江駅行き	174 件	78 件	44.8%	106 件
小計	338 件	147 件	43.5%	200 件（42.1%）

※前回調査は、平成 26 年 2 月 14 日（金）～2 月 15 日（土）の 2 日間
今回は、平日のみ運行内容の変更であったため、平日１日調査とした。

〇結果概要

＜増便による新たな利用＞

・公民館分館行きで 2 名（2.9%）、近鉄蟹江駅行きで 4 名（5.1%）で確認された。（p8、18）

＜蟹江線の利便性＞

・便利になったとの回答は、公民館分館行きで 47.8%、近鉄蟹江駅行きで 52.6%あり、概ね半数で便利になったと評価されている。（p8、18）

＜駐輪場について＞

・存在すらしらないとの回答が、公民館分館行きで 47.8%、近鉄蟹江駅行きで 41.06%あり、十分認知されていない。（p9、19）

＜運行サービスに対する満足度＞

・「定時性（遅れ）」に対する評価が、両方向ともに、前回調査時から 10%以上満足度が低下している。

・その他項目の満足度は、近鉄蟹江駅行きでは向上しているが、公民館分館行きでは低下している。（p10、20）

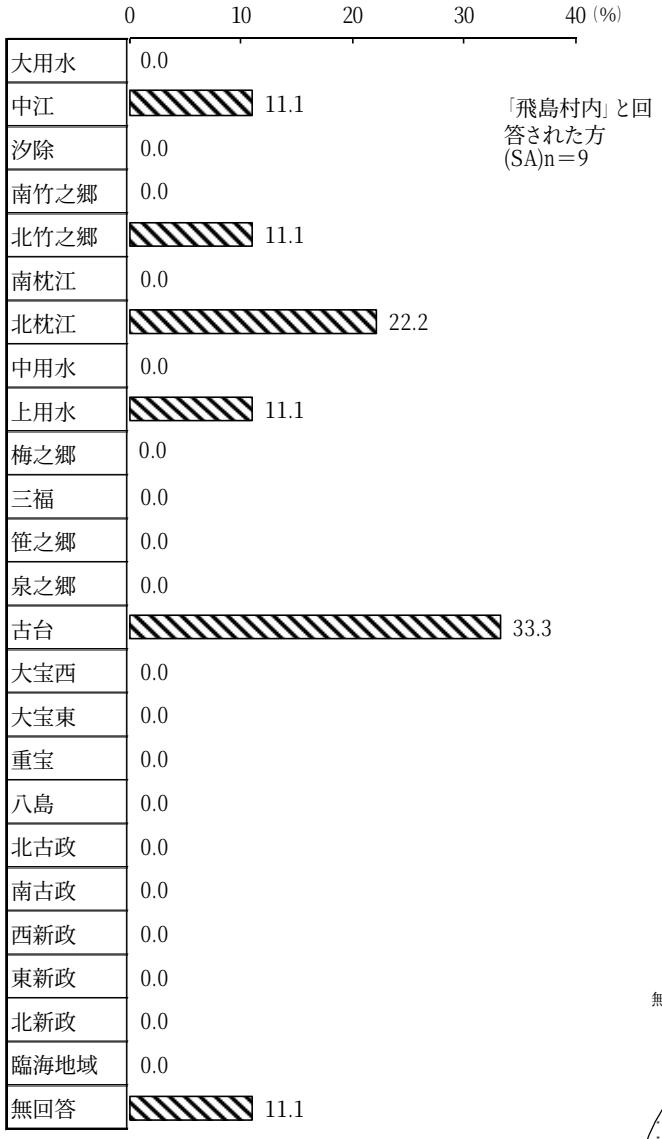
２．蟹江線（公民館分館行）の調査結果

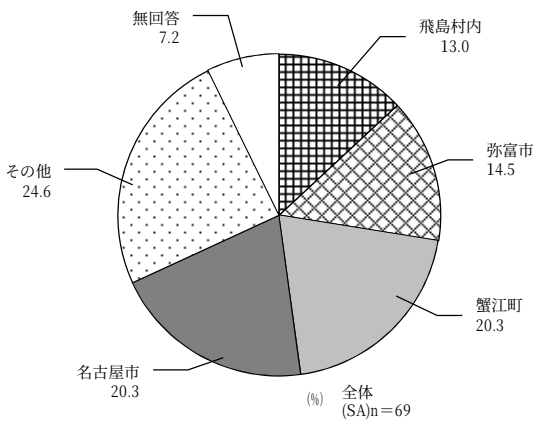
（１）アンケート対象の属性

○「居住地」

・「飛島村内」に居住されている方が 13.0%、「弥富市」が 14.5%、「蟹江町」が 20.3%、「名古屋市」が 20.3%、「その他」が 24.6%となっている。
村内では、「古台」が 3 名、「北枕江」が 2 名となっている。

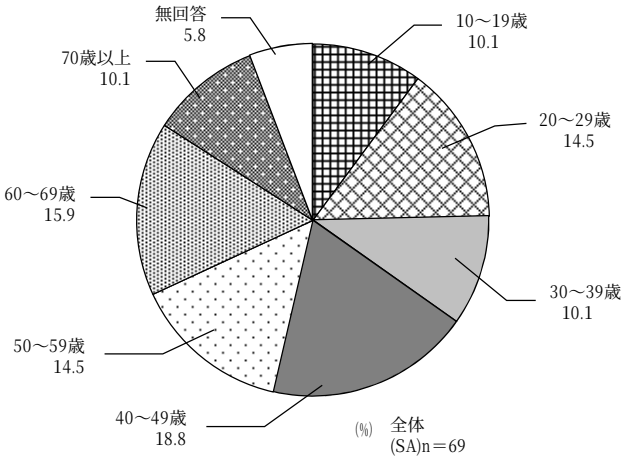
○飛島村内居住者の地区名





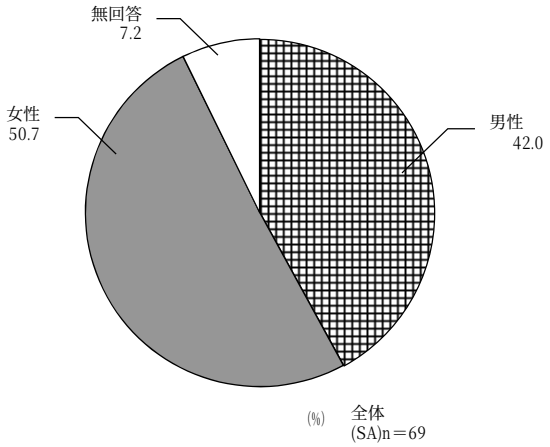
○年齢

・「20～29 歳」が 14.5%、「30～39 歳」が 10.1%、「40～49 歳」が 18.8%、「50～59 歳」が 14.5%、「60～69 歳」が 15.9%、「70 歳以上」が 10.1%となっている。特定の年代に偏りはなく、概ねどの年齢層でも利用されている。



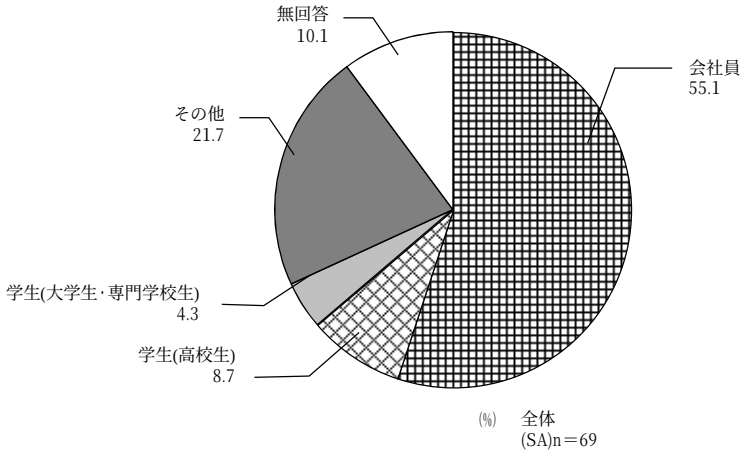
○性別

・「男性」が 42.0%、「女性」が 50.7%となっており、若干女性が多い。



○職業

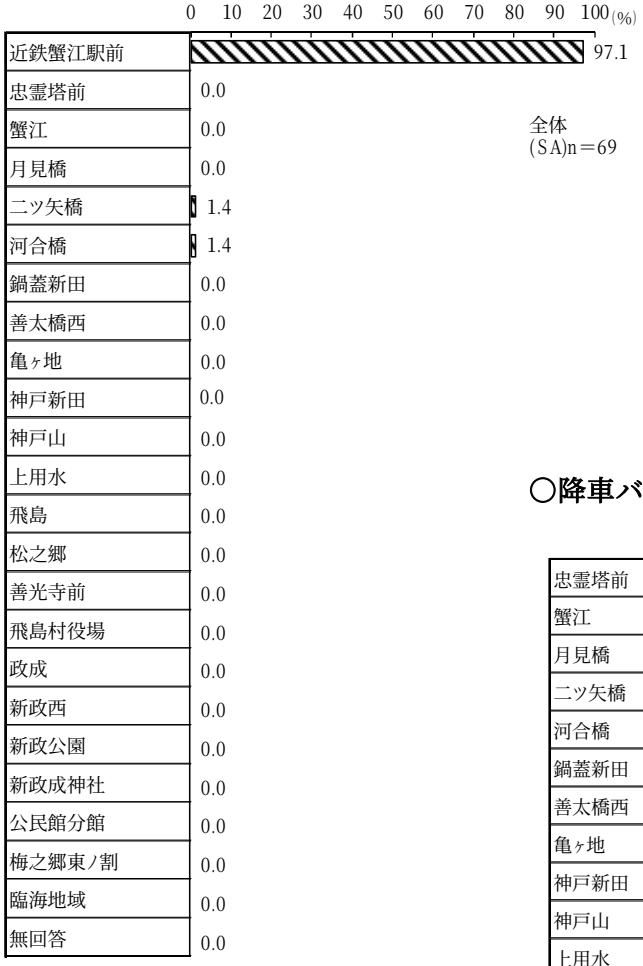
・公民館分館方面であることを反映し、「会社員」が 55.1%と多い。



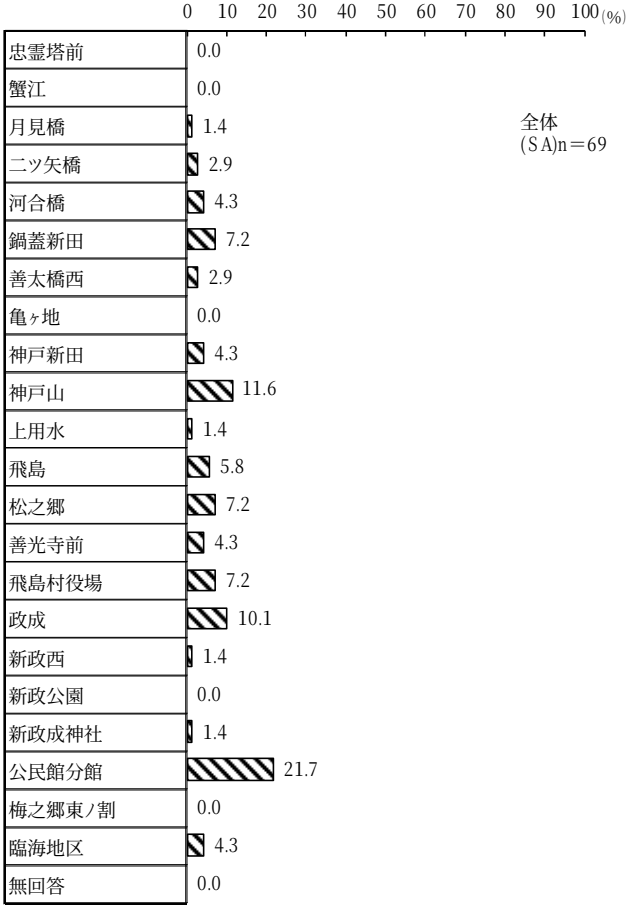
（２）利用実態（問１）

・乗車バス停は、「近鉄蟹江駅前」が 97.1%となっており、ほとんどが駅からの接続利用であることがわかる。
・降車バス停は、「公民館分館」が 21.7%で最も多く、次いで「神戸山」が 11.6%、「政成」が 10.1%、「飛島村役場・鍋蓋新田・松之郷」が 7.2%となっている。

○乗車バス停（問 1-1）

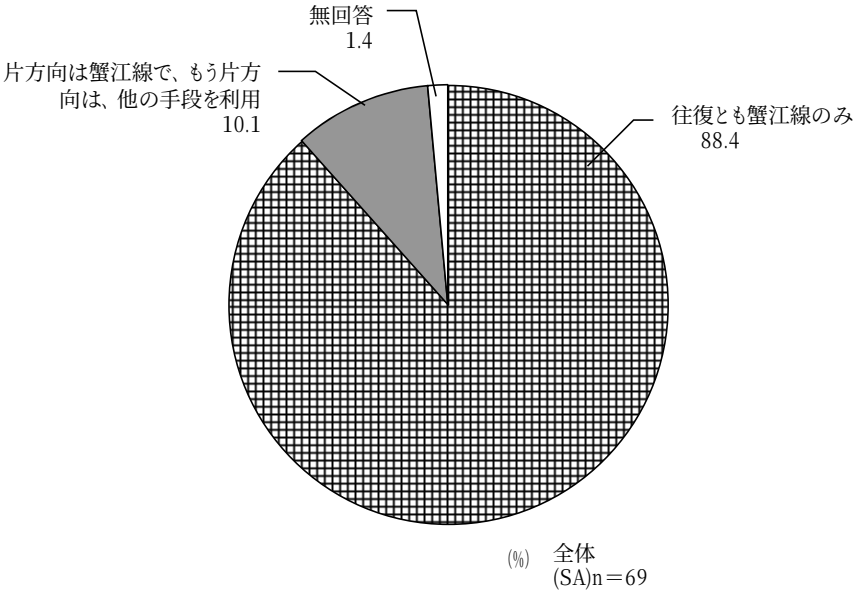


○降車バス停（問 1-2）



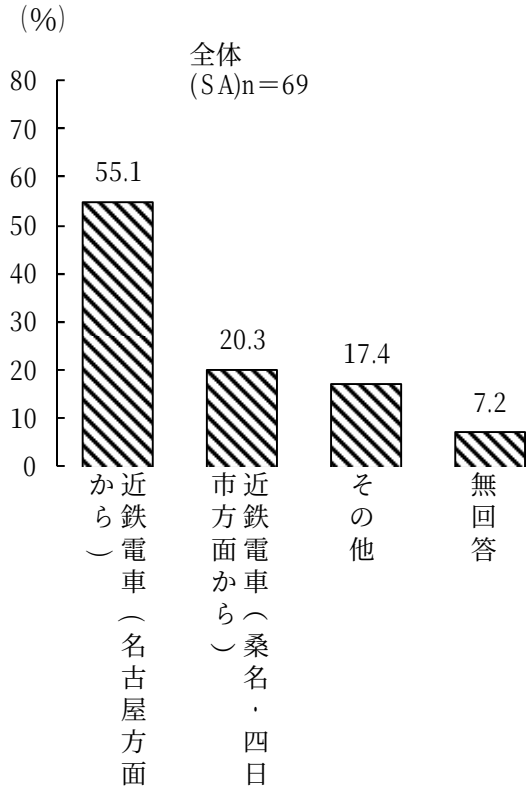
○往復利用実態（問 1-3）

・往復利用実態は、「往復とも蟹江線のみ」が 88.4%、「片方のみ」が 10.1%となっている。往復での利用となっている。



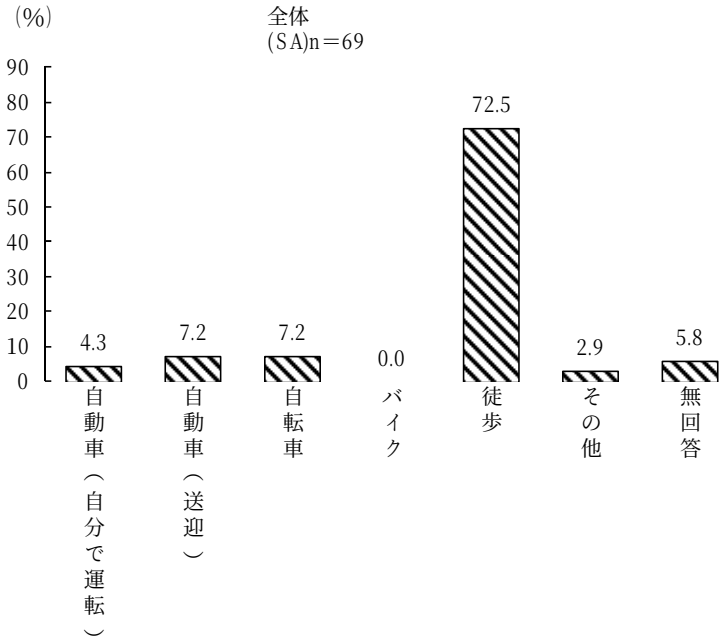
○乗車する前の移動手段（問 1-4）

・「近鉄電車（名古屋方面）」からの利用が 55.1%、「近鉄電車（桑名・四日市方面）」からの利用が 20.4%、合わせて 75.4%が近鉄電車からの接続利用となっている。



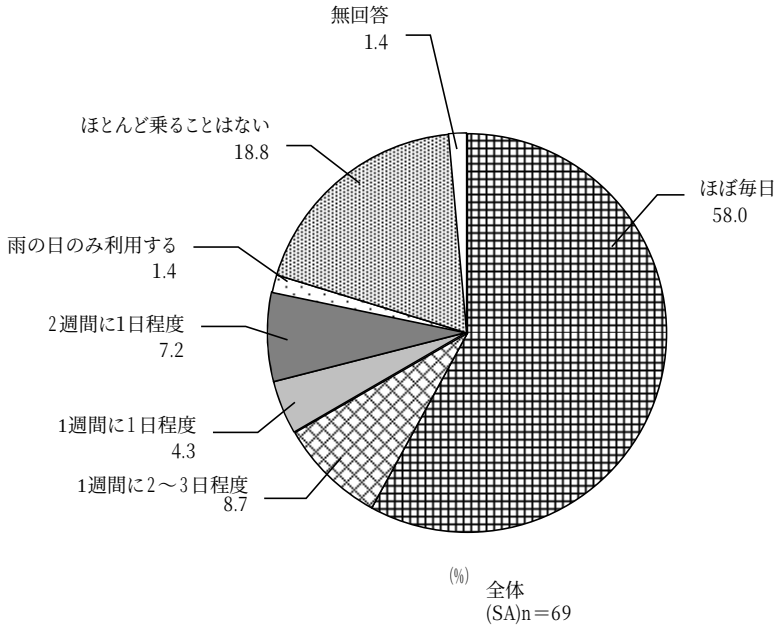
○降車からの移動手段（問 1-5）

・蟹江線利用後は、「徒歩」が 72.5%となっている。



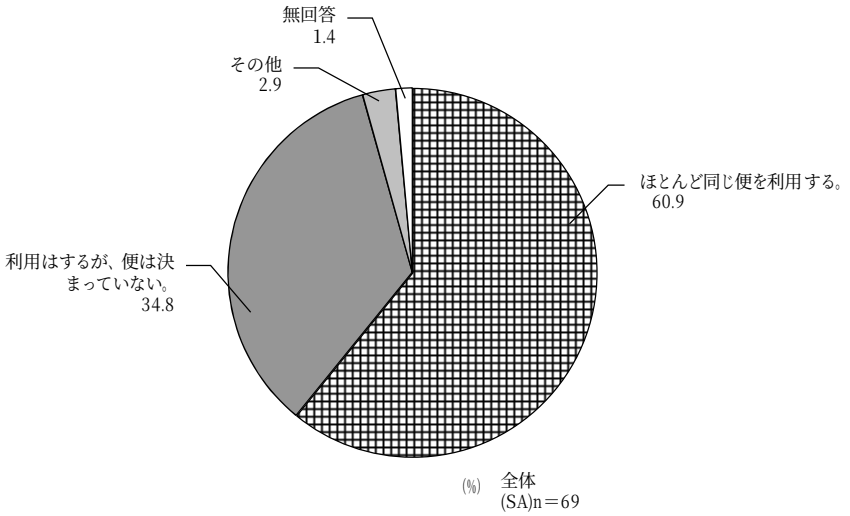
○利用頻度（問 1-6）

・利用頻度は、「ほぼ毎日」が 58.0%となっており、通勤利用されていることがわかる。
なお、「ほとんど乗ることはない」との回答が 18.8%認められた。



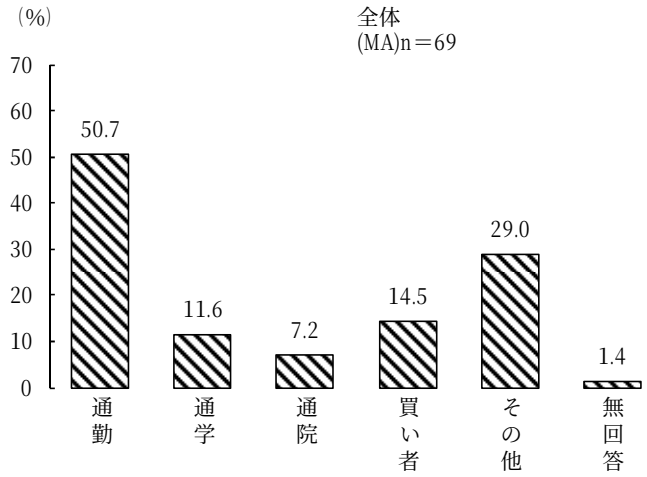
○利用する便（問 1-7）

・利用する便は「ほとんど同じ便を利用する」人が 60.9%となっており、通勤利用を裏付けている。



○利用目的（問 1-8）

・利用目的は、「通勤」が 50.7%と最も多い。

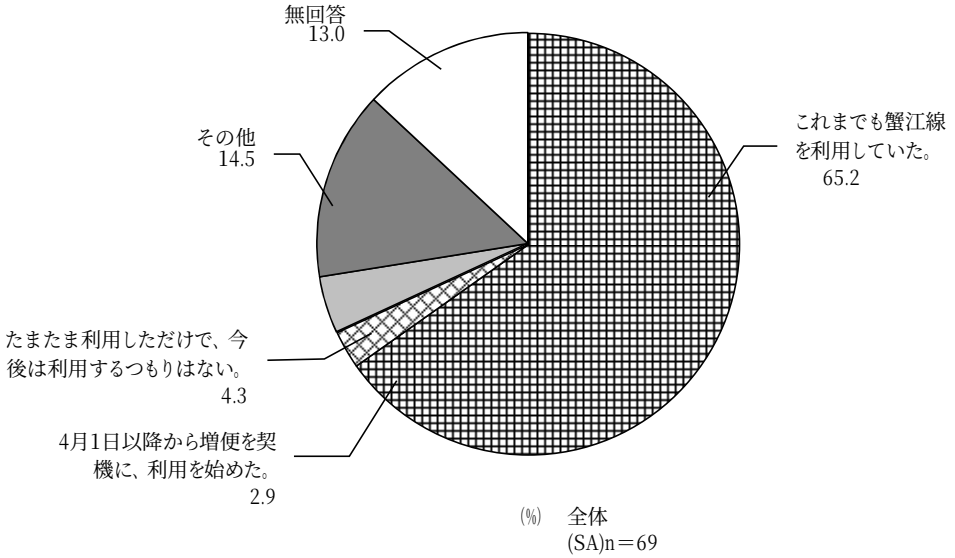


（その他利用の主なもの）

・食事、友人宅等への訪問、習い事など

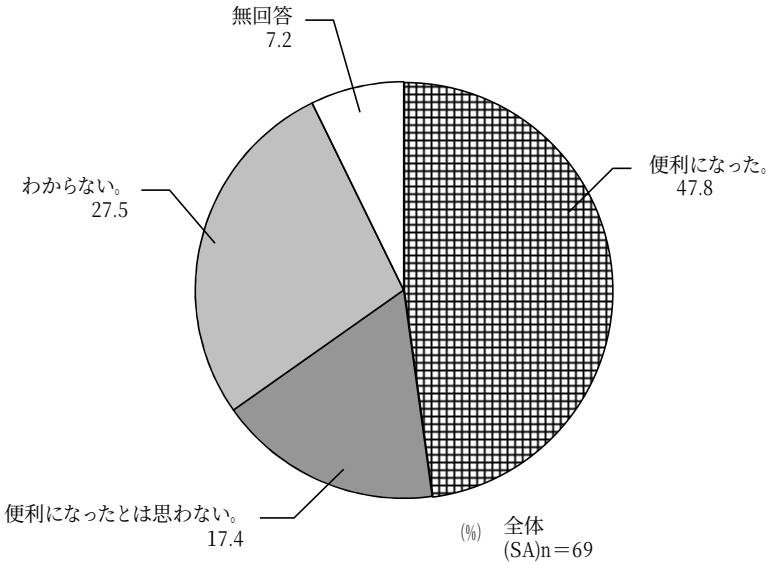
（３）これまでの利用状況（問 1-9）

・「これまでも蟹江線を利用していた」人が 65.2%存在している。
・「4 月 1 日以降から増便を契機に利用を始めた」人は 2.9%（2 人）確認された。



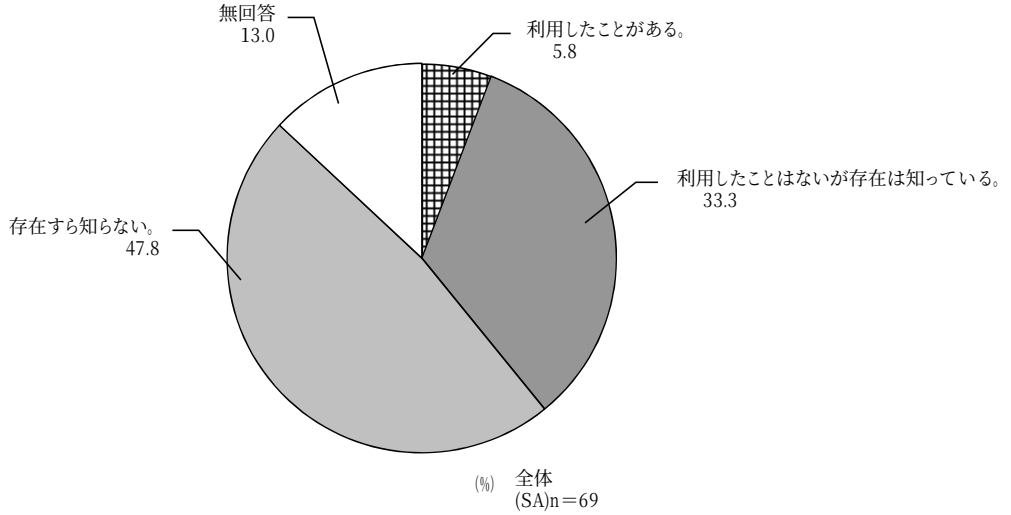
（４）蟹江線の利便性について（問 1-10）

・蟹江線の増便で「便利になった」との回答が 47.8%認められた。
「便利になったとは思わない」との回答が 17.4%であるため、増便の効果があったと評価することができる。



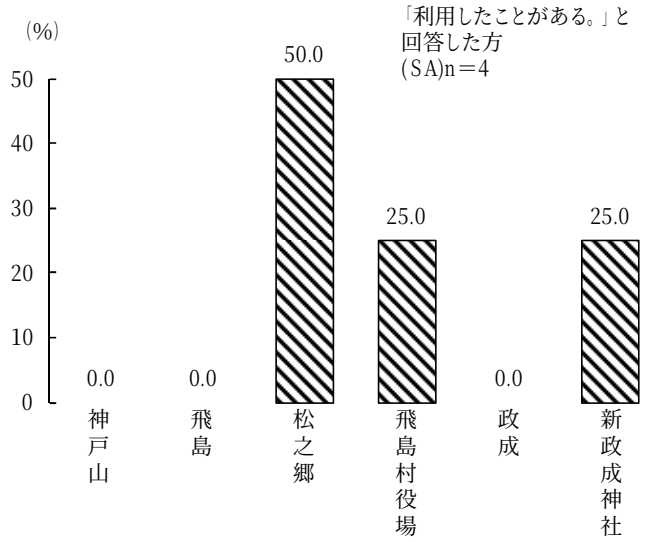
（５）駐輪場の利用状況（問 1-11）

・駐輪場の利用状況としては、「利用したことがある」との回答が 5.8%だった。
・「存在すら知らない」との回答が 47.8%であり、村外の利用者にはまだ十分認知されていない。



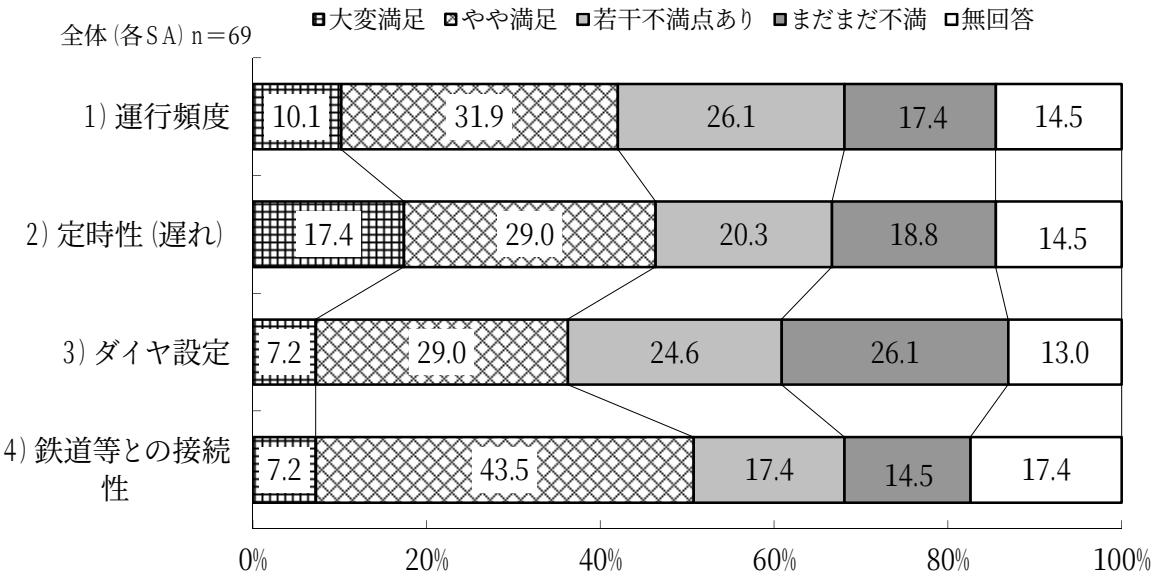
○利用された駐輪場（問 1-11-2）

・駐輪場を利用したことがある人は 4 人存在し、その利用箇所は、特定箇所には集中していない。



（６）運行サービスに対する満足度

・「大変満足」「やや満足」の合計は、
「1 運行頻度」は 42.0%（44.7%）、「2 定時性（遅れ）」は 46.4%（58.5%）、「3 ダイヤ設定」は 36.2%（39.3%）、「4 鉄道等との接続性」は 50.7%（53.2%）となった。
・前回調査（括弧表記）と比較すると、すべての項目で満足度は低下した。
特に、「定時性」が 58.5%から 10%以上低下している。
運行頻度は便数増しているものの、前回調査の 44.7%から上昇していない。
※括弧表記が前回数値



（主な意見）
・土曜、祝日の朝・夕の本数を増やしてほしい。（祝日も仕事があるため）
・朝はまだ便が少ないため増便して欲しい。
・分館１便と２便の中間の 7 時頃の便を増便希望。
・分館２便と４便の中間の便を増便希望（分館３便の急行便の途中停車）。
・悪天候時等に、大きな遅れが発生するのは仕方ないが、バスの位置がわかると大変便利だと思う。
・時間通りに来てほしい。

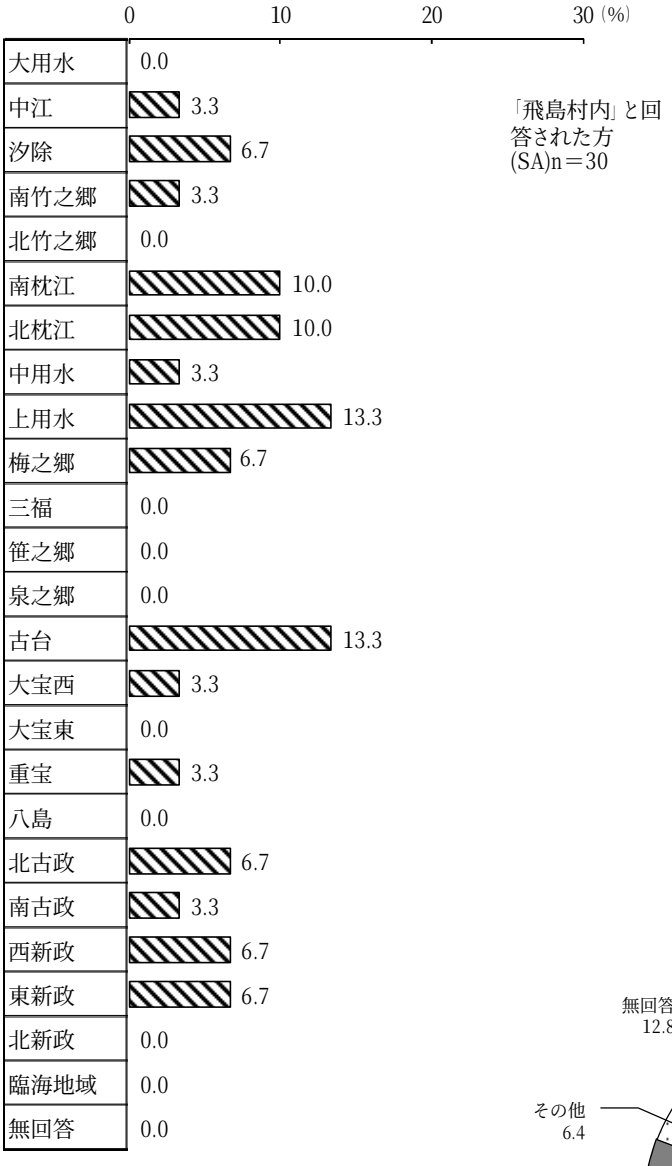
３．蟹江線（近鉄蟹江駅行）の調査結果について

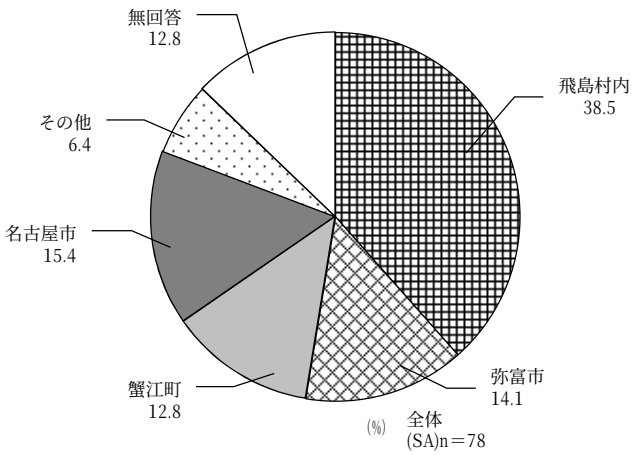
（１）アンケート対象の属性

○「居住地」

・「飛島村内」に居住されている方が 38.5%、「弥富市」が 14.1%、「蟹江町」が 12.8%、「名古屋市」が 15.4%、「その他」が 6.4%となっている。
村内では、「上用水」・「古台」が 13.3%、「南枕江」・「北枕江」が 10.0%となっている。

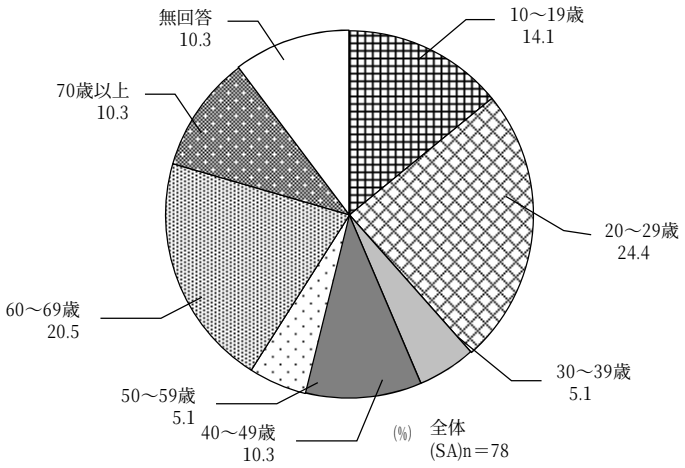
○飛島村内居住者の地区名





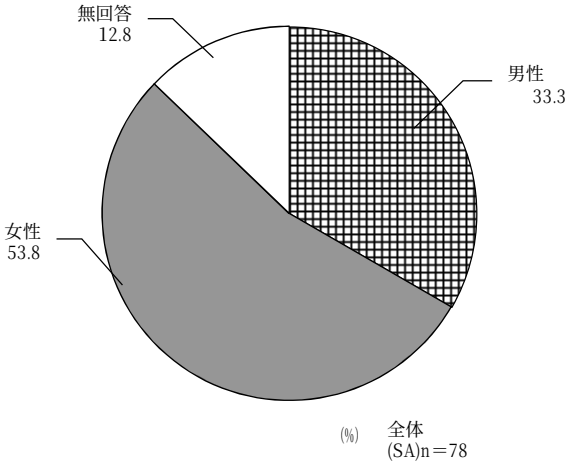
○年齢

・「20～29 歳」が 24.4%と最も多く、次いで「60～69 歳」が 20.5%と次いで多い。



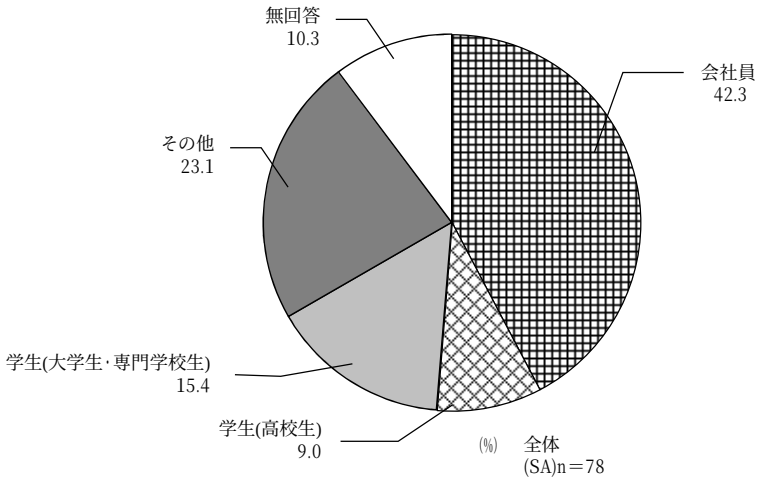
○性別

・「男性」が 33.3%、「女性」が 53.8%となっており、女性が過半数を超える。



○職業

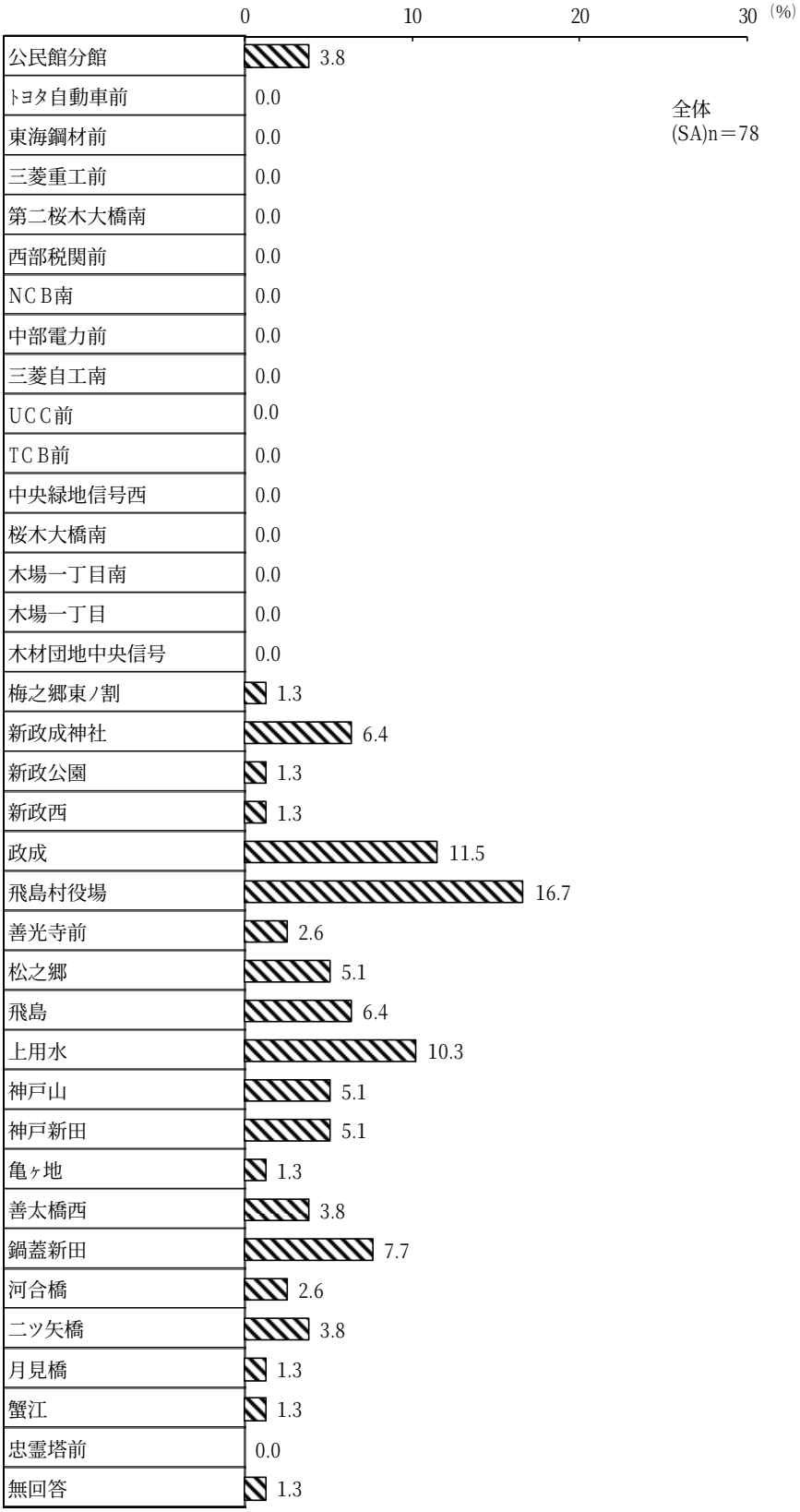
・「会社員」が 42.3%と最も多く、次いで「その他」が 23.1%となっている。
その他は、高齢者の利用を反映して、「無職」「専業主婦」が多い。



（２）利用実態（問１）

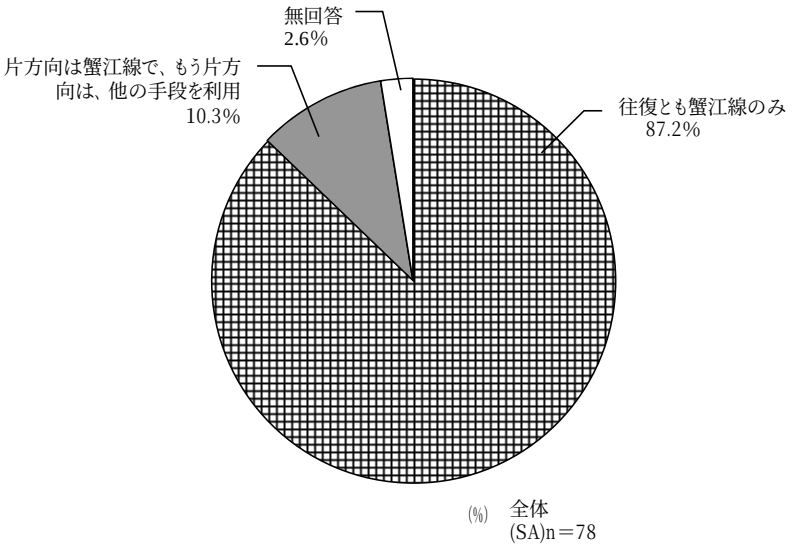
・乗車バス停は、「飛島村役場」が 16.7%と最も多く、次いで、「政成」が 11.5%、「上用水」が 10.3%となっている。

○乗車バス停（問 1-1）



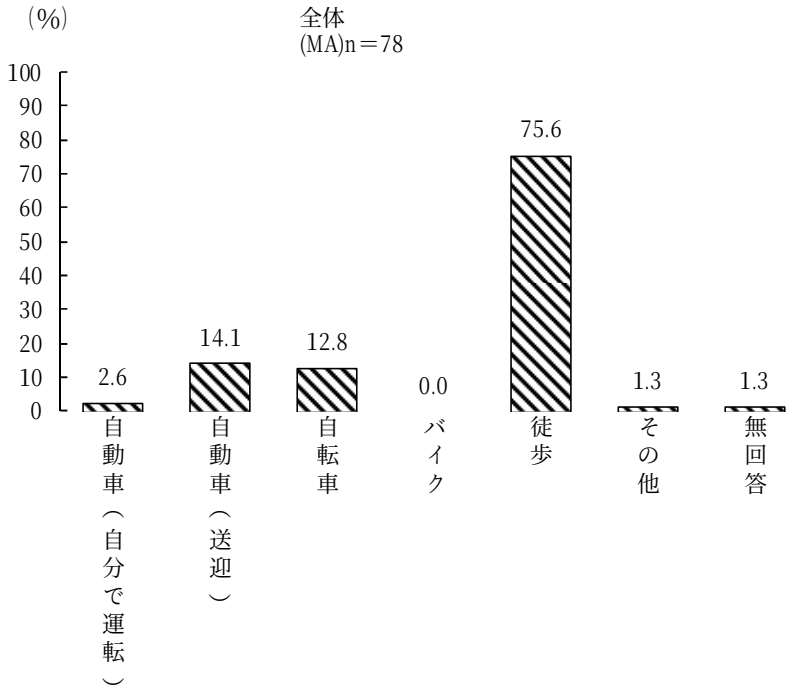
○往復利用実態（問 1-2）

・往復利用実態は、「往復とも蟹江線のみ」が 87.2%、「片方のみ」が 10.3%となっている。
往復での利用となっている。



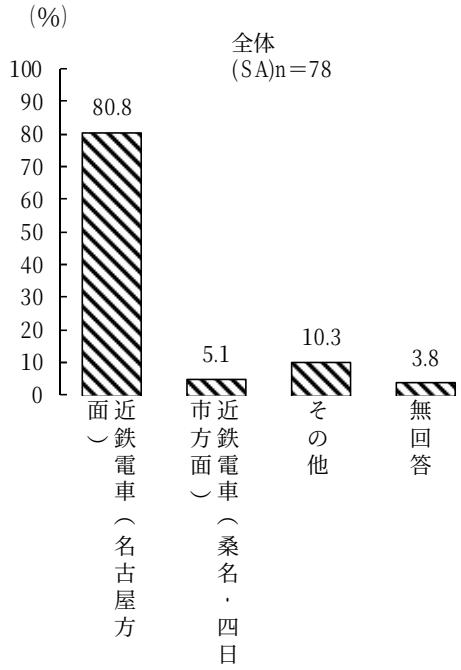
○乗車する前の移動手段（問 1-3）

・「徒歩」でのバス利用が 75.6%、「自転車」は 12.8%となっている。



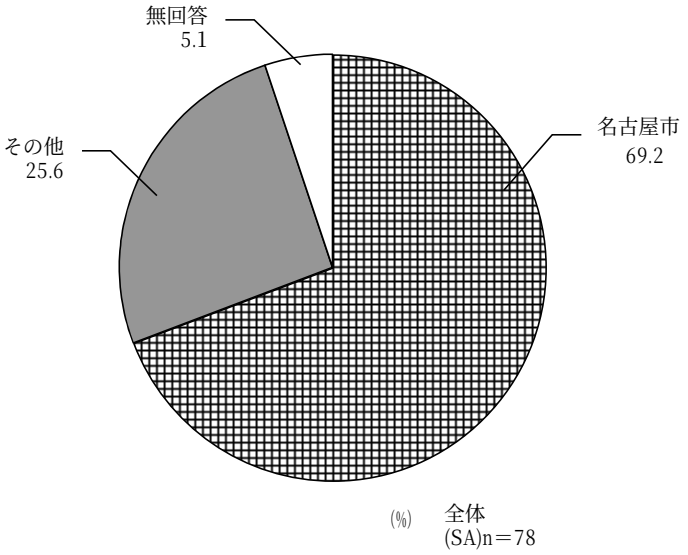
○降車からの移動手段（問 1-4）

・蟹江線利用後は、「近鉄電車（名古屋方面）」が 80.8%となっており、通勤・通学等利用を裏付けている。



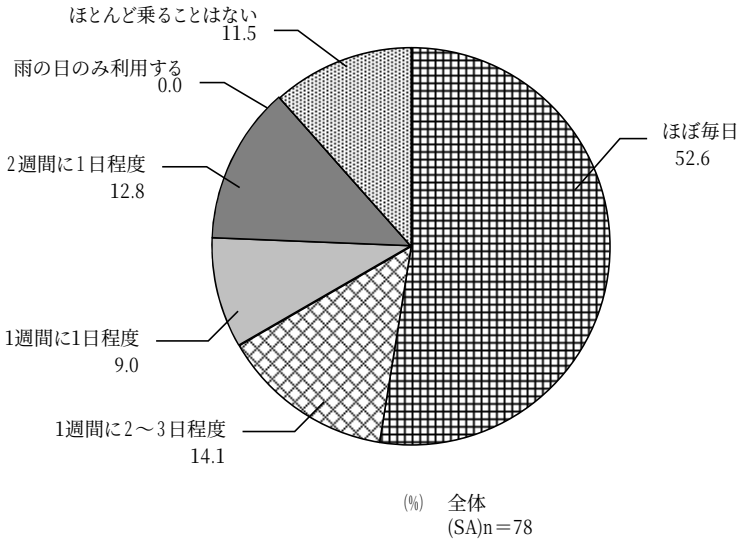
○最終目的地（問 1-5）

・最終目的地は、「名古屋市」が 69.2%となっている。



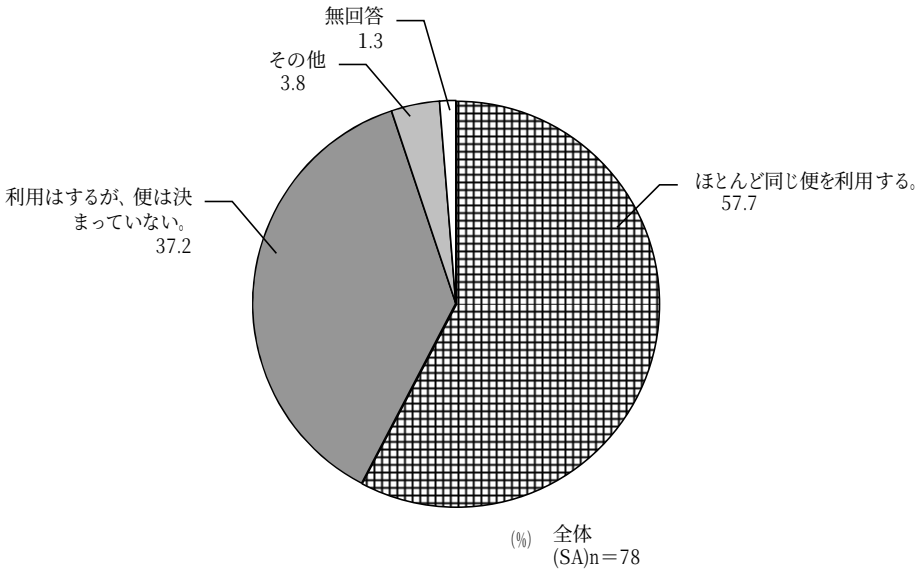
○利用頻度（問 1-6）

・利用頻度は、「ほぼ毎日」が 52.6%となっており、通勤・通学利用されていることがわかる。なお、「ほとんど乗ることはない」との回答が 11.5%認められた。



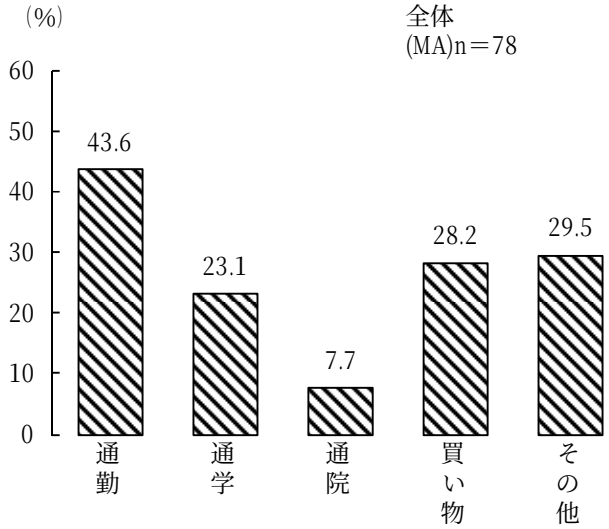
○利用する便（問 1-7）

・利用する便は「ほとんど同じ便を利用する」人が 57.7%となっており、通勤・通学利用を裏付けている。



○利用目的（問 1-8）

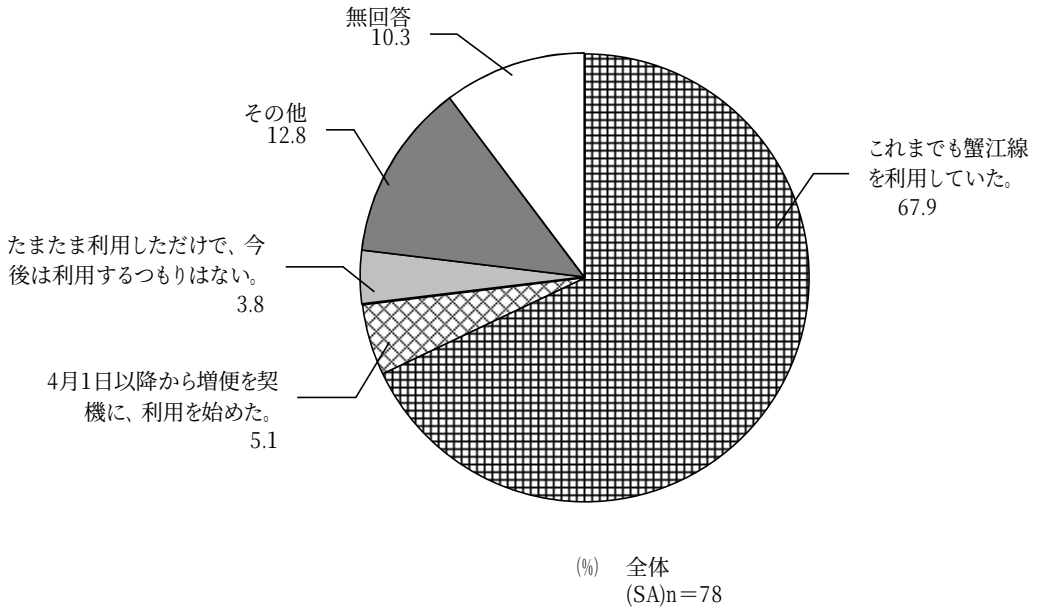
・利用目的は、「通勤」が 43.6%と最も多く、次いで「買い物」28.2%、「通学」23.1%となっている。



○その他利用
・食事、飲み会、
友人宅への訪問、
アルバイト　など

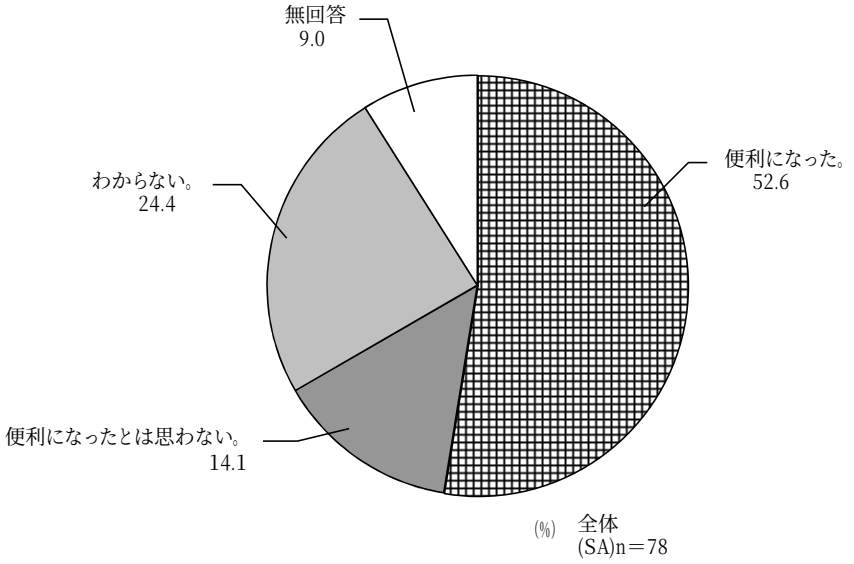
（３）これまでの利用状況（問 1-9）

・「これまでも蟹江線を利用していた」人が 67.9%存在している。
・「4 月 1 日以降から増便を契機に利用を始めた」人は 5.1%（4 人）確認された。



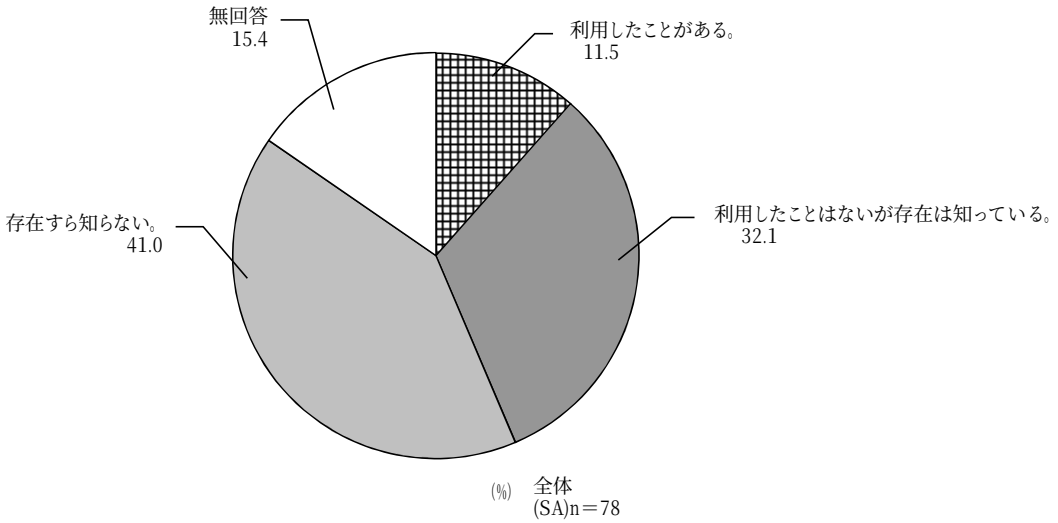
（４）蟹江線の利便性について（問 1-10）

・蟹江線の増便で「便利になった」との回答が 52.6%認められた。
「便利になったとは思わない」との回答が 14.1%であるため、増便の効果があったと評価することができる。
特に、村外からの利用者よりも、蟹江駅方面の村内利用者の方が、「便利になった」と回答している。



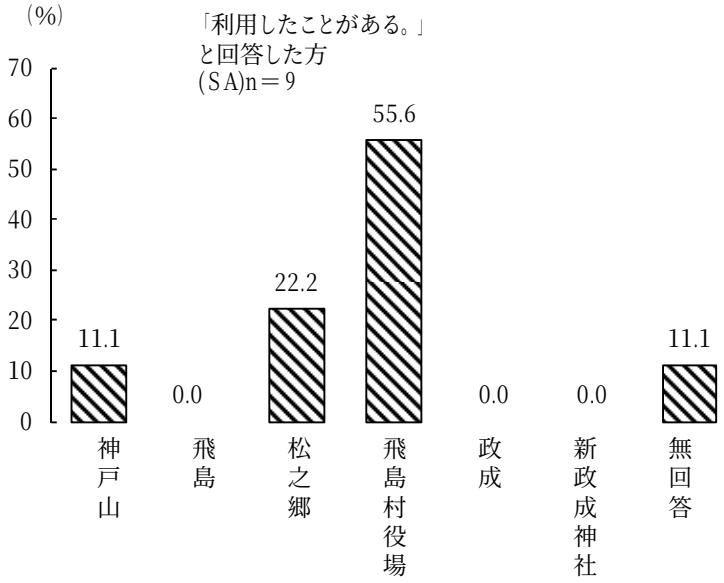
（５）駐輪場の利用状況（問 1-11）

・駐輪場の利用状況としては、「利用したことがある」との回答が 11.5%だった。
・「存在すら知らない」との回答が 41.0%であり、村内の利用者においてもまだ十分認知されていない。



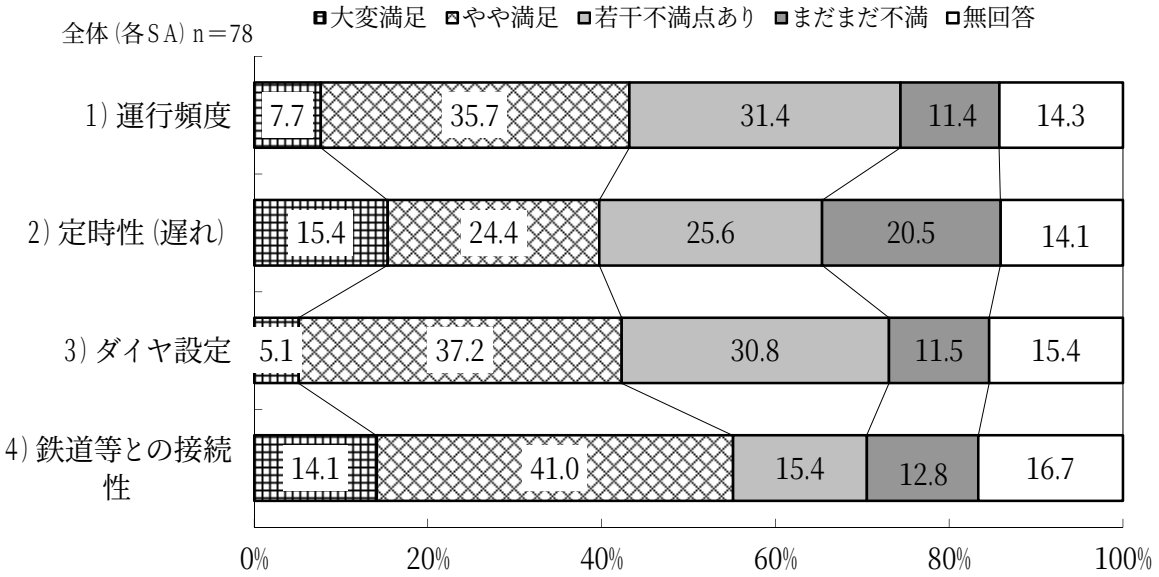
○利用された駐輪場（問 1-11-2）

・駐輪場を利用したことがある人は 9 人存在し、その利用箇所は、「飛島村役場」が 5 人と多い。



（６）運行サービスに対する満足度

・「大変満足」「やや満足」の合計は、
「1 運行頻度」は 43.4%（38.7%)、「2 定時性（遅れ)」は 39.8%（55.6%)、「3 ダイヤ設定」は 42.3%（36.7%)、「4 鉄道等との接続性」は 55.1%（50.0%）となった。
・前回調査（括弧表記）と比較すると、「定時性」が 55.6%から 10%以上低下している。
その他の項目は、前回調査時から満足度が上昇している。
※括弧表記が前回数値



（主な意見）
・もっと便を増やしてほしい。
・道が混んでいることは十分理解できるが、いつも遅れてくる。
・近鉄との接続が悪い。
・最終バスの時間延長してほしい。23：00 蟹江発がほしい。
・遅れ情報をバス停でわかるようにしてほしい。
・土日祝の夜の便を増やしてほしい。

４．その他自由意見

・運転士による運転技術、サービス意識の差が大きい。
・朝、学生がカバンを席に乗せ、座れないことが多い。しっかりと注意してほしい。
・鍋蓋新田のバス停の雨漏りをなんとかしてほしいです。
・車内で回数券を買う時、一万円札を出すと必ずお釣りがないと言われるので、お釣り（千円札）を用意しておいてほしい。
・雪などで非常に遅れている場合、そもそも動いているのかどこにいるのかを確認できる HP を設けていただきたい。
・煙草のポイ捨て、缶のポイ捨てごみの放置があります。蟹江駅前・公民館前。マナーが悪すぎます。